

(別添様式)

肉用牛肥育経営安定特別対策事業における肥育牛補填金交付契約申込について

平成 年 月 日

公益社団法人香川県畜産協会  
会長理事 宮 武 利 弘 殿

|       |   |   |
|-------|---|---|
| 氏名・名称 |   | 印 |
| 郵便番号  | - |   |
| 住 所   |   |   |
| 電話番号  | - | - |

平成28年4月26日付け28香畜協企発第23号により照会のあった肉用牛肥育経営安定特別対策事業における肥育牛補填金交付契約については、公益社団法人香川県畜産協会よりの平成28年4月26日付け「肉用牛肥育経営安定特別対策事業における肥育牛補填金交付契約について」記載の事項を承諾の上、平成28年4月1日以降、3カ年間の肥育牛補填金交付契約を希望し、申込みます。

併せて、肥育牛補填金交付契約申込書を提出します。

|    |    |
|----|----|
| 個人 | 法人 |
|----|----|

平成 年 月 日

### 肥育牛補填金交付契約申込書

公益社団法人 香川県県畜産協会  
会長理事 宮 武 利 弘 殿

(申込者)

氏名・名称及び代表者名

印

貴会の業務方法書を了知し、これに基づき肥育牛補填金交付契約を締結いたしたく、下記のとおり必要書類を添えて申し込みます。

#### 記

##### 1 申込者の連絡先等

|         | 連絡先住所等  |
|---------|---|
| 申込者     | 〒 -<br>フリガナ<br>住 所<br><br>TEL _____ FAX _____                       |
| 県内連絡先 ※ | フリガナ<br>氏名又は名称<br><br>〒 -<br>フリガナ<br>住 所<br><br>TEL _____ FAX _____ |

※ 申込者の肥育牛を県内で飼養管理する生産者を県内連絡先とし、その者の氏名又は名称等を県内連絡先欄に記入してください。

2 契約者番号（過去に契約者番号を取得している者のみ）

|        |  |        |  |
|--------|--|--------|--|
| 契約者コード |  | 契約生産者名 |  |
|--------|--|--------|--|

3 牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する特別措置法に基づく管理者コード

|        |      |        |
|--------|------|--------|
| 管理者コード | 管理者名 | 飼養場所住所 |
|        |      |        |
|        |      |        |

4 個体登録申込等計画

（単位：頭）

|       | 平成 28 年度 |    | 平成 29 年度 |    | 平成 30 年度 |    | 計  |    |
|-------|----------|----|----------|----|----------|----|----|----|
|       | 導入       | 販売 | 導入       | 販売 | 導入       | 販売 | 導入 | 販売 |
| 肉専用種  |          |    |          |    |          |    |    |    |
| 黒毛和種  |          |    |          |    |          |    |    |    |
| 褐毛和種  |          |    |          |    |          |    |    |    |
| 日本短角種 |          |    |          |    |          |    |    |    |
| 無角和種  |          |    |          |    |          |    |    |    |
| 外国種   |          |    |          |    |          |    |    |    |
| 交雑種   |          |    |          |    |          |    |    |    |
| 乳用種   |          |    |          |    |          |    |    |    |
| 計     |          |    |          |    |          |    |    |    |

5 生産者積立金の納付方法（いずれかに○を付けてください）

①契約生産者からの振込      ②事務委託先からの振込      ③口座引き落とし

※契約生産者からの振込の場合、振込手数料は契約者負担となります。

6 肥育牛補填金の受取口座の名称等

|        |    |      |      |      |
|--------|----|------|------|------|
| 金融機関名称 | 支店 | 口座種類 | 口座番号 | 口座名義 |
|        |    |      |      |      |

7 本事業の事務委託先名称

|         |  |
|---------|--|
| 事務委託先名称 |  |
|---------|--|

8 経営形態（いずれかに○を付けてください）

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| ①肥育 | ②一貫 | ③酪農 |
|-----|-----|-----|

9 品種別飼養頭数（平成28年 月末日現在）

| 肉専用種 | 交雑種 | 乳用種 | その他（ ） |
|------|-----|-----|--------|
| 頭    | 頭   | 頭   | 頭      |

10 個人情報の取扱い

この事業の実施により得られるあなたの個人情報は、下記のとおり取り扱われます。

(1) 個人情報の利用目的

肉用牛肥育経営安定特別対策事業における基金管理業務及び補填金交付業務並びに事業の管理・運用に利用する。

(2) 共同利用する者の範囲

県団体（県団体名を記載）及び契約生産者が属する事務委託先並びに（独）農畜産業振興機構

(3) 共同利用するデータ項目

氏名（カナ）、電話番号、住所、契約番号、振込先（口座番号）、事業の実施状況（個体登録状況、補填金交付状況等）

(4) 個人情報の管理者

県団体（名称、住所）

独立行政法人農畜産業振興機構畜産経営対策部肉用牛肥育経営課  
東京都港区麻布台2-2-1麻布台ビル

上記の個人情報の取扱いについて同意します。

（同意する場合はチェックを入れてください。）

## 11 添付書類

- (1) 申込者の概要（法人のみ）
- (2) 配合飼料価格差補填数量契約書（平成 27 年度・平成 28 年度）（写）
- (3) 牛個体識別全国データベースのイントラネット同意書（新規の場合のみ）
- (4) 環境規範の点検シート
- (5) 農業経営規程の写し等農業経営規程に基づき農業の経営を行っていることが分かる書類（法人のうち農業経営規程を定め農業の経営を行っている農業協同組合及び農業協同組合連合会のみ）
- (6) 農業経営規程を定め農業の経営を行うための手続きを実施することが分かる書類（理事会等の議案書等）及び同手続きの工程が分かる書類（工程表（法人のうち農業経営規程に基づき農業の経営を行うことが確実である農業協同組合及び農業協同組合連合会のみ）
- (7) その他

申込者の概要

|  |  |   |  |
|--|--|---|--|
| フリガナ<br>(1) 申込法人名称                             |  | フリガナ<br>(2) 代表者氏名   |  |
| 〒<br>(3) 所在地                                   |  |   |  |
| (4) 申込法人の種類                                    |  | 02: 農業協同組合<br>03: 農業協同組合連合会<br>04: 農事組合法人<br>05: 生産森林組合<br>06: 持分会社<br>07: 株式会社<br>(合名・合資・合同)<br>08: 有限会社<br>09: 一般社団法人等<br>10: その他 ( ) |  |
| (5) 資本の額又は出資の額<br>円                            |  | (6) 常時使用する従業員の数<br>人  |  |
| (7) 株主の氏名又は名称及び総議決権数に占める割合(上位から累計して 50%以上までの者) |  |   |  |
| ① _____ ( %)                                   |  | ② _____ ( %)  |  |
| ③ _____ ( %)                                   |  | ④ _____ ( %)  |  |
| ⑤ _____ ( %)                                   |  | ⑥ _____ ( %)  |  |
| (8) (7)の構成割合で単独で 50%以上を占める会社がある場合、当該会社の内容      |  |   |  |
| ア 資本の額 _____円                                  |  | イ 常時使用する従業員の数 _____人  |  |
| ウ 株主の氏名又は名称及び構成割合(上位から累計 50%以上までの者)            |  | エ ウの構成割合で単独で 50%以上を占める法人がいる場合はその法人についての次に掲げる事項<br>(ア) 資本の額 _____円<br>(イ) 常時使用する従業員の数 _____人   |  |
| (9) 申込法人の概要 (平成 26 年度)                         |  |   |  |
| ・ 総売上額 _____円                                  |  | うち肥育部門 _____円   |  |
| ・ 従業員数 _____人                                  |  | うち肥育部門 _____人   |  |

(注) 事業内容の確認のため、全部登記事項証明書及び定款等を添付してください。

平成28年度肉用牛肥育経営安定特別対策事業（第3業務対象年間）への  
参加申請に係る配合飼料価格安定制度加入に関する申告書

事業実施主体 殿

私は、平成28年度肉用牛肥育経営安定特別対策事業への参加申請に当たり、肉用牛肥育経営安定特別対策事業に定められた事業参加要件である配合飼料価格安定制度への継続加入等の状況について、下記の通り申告します。

また、本申告に虚偽があった場合については、事業参加の取り消し等の見直しを受けることを承諾します。

なお、事業実施主体等が配合飼料価格安定制度における基本契約等の締結状況を照会するに当たり、本事業の参加に関する以下の情報を関係機関に提供することについて同意します。

平成28年 月 日

申請者

住所

法人名

氏名又は代表者名

㊦

記

以下の項目のうち、該当するいずれか1つの項目について□にチェックしてください  
(また、その内訳について次のページも記入ください。)

- 1 私は、28年度の配合飼料価格安定制度に加入しています。  
(「配合飼料価格安定対策事業実施要綱」に定める「配合飼料価格安定基金」が定める業務方法書に基づく配合飼料の価格差補填に関する平成27・28年度の数量契約の写しを、この申告書に添付してください。) →①～④を記入
- 2 私は、平成27年度及び28年度のいずれも、配合飼料価格安定制度に加入していません。→③、④を記入
- 3 私は、今後、配合飼料の価格差補填に関する平成28年度の数量契約の締結を行う意志があり、同契約書の写しを後日提出します。→①～④を記入
- 4 私は、平成27年度の配合飼料価格安定制度に加入していましたが、別添の理由により、配合飼料の価格差補填に関する平成28年度の数量契約を締結していません。  
(自給飼料への転換等、平成28年度に配合飼料価格安定制度への加入を止めた理由を記述し、この申告書に添付してください。) →①～④を記入

①畜産経営者名等 (申請者と同じ場合は、記入不要。)

(個人経営者の場合)

・住所： \_\_\_\_\_

・氏名： \_\_\_\_\_ 印

(法人経営者の場合)

・所在地： \_\_\_\_\_

・法人名： \_\_\_\_\_ 印

・代表者名： \_\_\_\_\_ 印

注：配合飼料価格安定基金における契約書上の氏名、住所等を記入してください。

②配合飼料価格安定基金の加入状況 (該当欄に○を記入して下さい。)

|                            | [平成27年度]                 | [平成28年度]                 |
|----------------------------|--------------------------|--------------------------|
| (社)全国配合飼料供給安定基金 (全農基金)     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (社)全国畜産配合飼料価格安定基金 (畜産基金)   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (社)全日本配合飼料価格・畜産安定基金 (商系基金) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

③経営類型 (該当欄に○を記入して下さい。)

| 酪農経営                     | 肉用牛経営                    |                          |                          | 養豚経営                     | 採卵鶏                      | 肉用鶏                      | その他                      |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|                          | 繁殖                       | 育成                       | 肥育                       |                          |                          |                          |                          |
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

④配合飼料の購入先

(記入例：○△農業協同組合、○△飼料販売代理店、○△飼料株式会社等)

\_\_\_\_\_ 農業協同組合 \_\_\_\_\_ 支店  
 \_\_\_\_\_ 飼料販売代理店 \_\_\_\_\_ 支店  
 \_\_\_\_\_ 飼料株式会社 \_\_\_\_\_ 支店  
 その他： \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_



平成 2 8 年度に配合飼料価格安定制度への加入を止めた理由

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

(理由)

平成 年 月 日

公益社団法人 香川県畜産協会

事務委託先

会 名

担当者

肉用牛肥育経営安定特別対策事業における  
配合飼料価格安定制度加入状況の確認について

肉用牛肥育経営安定特別対策事業への参加申請書に係る配合飼料価格安定制度加入に関する申告書および平成28年度配合飼料価格安定制度に係る数量契約書の名義について、下記により報告いたします。

記

1. 申請者

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

2. 平成28年度配合飼料数量契約書

(1) 契約者

住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

3. 名義が異なる理由

【別添1】

環境と調和のとれた農業生産活動規範 点検シート (家畜の飼養・生産)

【点検の方法】

- ① 毎年、各項目について、過去一年間の実行状況を点検します。
- ② 点検は、農業経営全体の状況について行います。(例えば、畜種ごとに点検する必要はありません。)
- ③ 点検は、次ページの「取組(例)」を参考に農業者自らが行き、実行できていると判断する場合には、チェック欄にレ印か○印を付します。
- ④ 該当がない項目や実行できない項目がある場合は、チェック欄には印を付けず、その項目ごとに下欄にその理由、改善の予定などを記入します。
- ⑤ 作成した点検シートは、次回の点検まで保存します。

チェック欄

|   |  |                          |
|---|--|--------------------------|
| 1   | <p><b>家畜排せつ物法の遵守</b><br/>家畜排せつ物の管理の適正化による大気、水等の環境保全や、家畜排せつ物の利用の促進による循環型社会形成への貢献を通じ、健全な畜産業の発展に資することを目的として、家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律(家畜排せつ物法)を遵守する。</p>   | <input type="checkbox"/> |
| 2   | <p><b>悪臭・害虫の発生を防止・低減する取組の励行</b><br/>家畜の飼養・生産に伴う悪臭、害虫の発生は、主として畜舎における家畜の飼養過程や家畜排せつ物の処理・保管過程に起因し、畜産経営への苦情発生要因の中の多くを占めることから、その防止・低減に資するため、畜舎からのふん尿の早期搬出や施設内外の清掃など、家畜の飼養・生産に伴う悪臭、害虫の発生を防止・低減する取組を励行する。</p>                          | <input type="checkbox"/> |
| 3   | <p><b>家畜排せつ物の利活用の推進</b><br/>循環型社会の形成や農業の自然循環機能の促進に資するため、家畜排せつ物のたい肥化、液肥化又はスラリー処理等を行い、作物生産等への利用の推進に努める。ただし、作物生産等への利用が困難な場合又はより適切な処理・利用方法がある場合には、炭化、焼却、汚水浄化、委託処分等の適切な方法による処理等に努める。また、地域的条件等に応じ可能な場合についてはメタン発酵等によるエネルギー利用に努める。</p> | <input type="checkbox"/> |
| 4   | <p><b>環境関連法令への適切な対応</b><br/>循環型社会の形成や大気、水等の環境の保全に資するため、使用済みプラスチック等の廃棄物、臭気及び排水等の経営体外への排出等に際して、関連する環境法令に応じた処分等に努めるなど適切に対応する。</p>   | <input type="checkbox"/> |
| 5   | <p><b>エネルギーの節減</b><br/>温室効果ガスである二酸化炭素の排出抑制や資源の有効利用等に資するため、畜舎内の照明、温度管理など施設・機械等の使用や導入に際して、不必要・非効率的なエネルギー消費がないよう努める。</p>  | <input type="checkbox"/> |
| 6   | <p><b>新たな知見・情報の収集</b><br/>環境との調和を図るため、家畜の飼養・生産に伴う環境影響などに関する新たな知見と適切な対処に必要な情報の収集に努める。</p>   | <input type="checkbox"/> |
| <p>【該当がない項目、実行できない項目がある場合等の理由、改善の予定など(記入欄)】</p> |  |                          |

点検日 平成 年 月 日

点検者

印